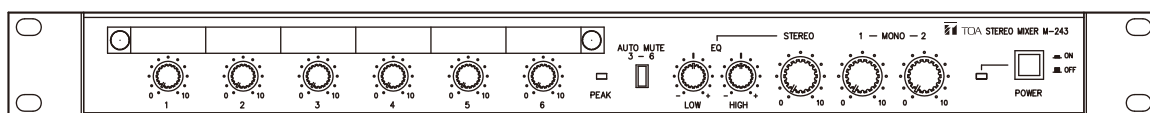


ステレオミキサー

M-243



目次

安全上のご注意	2	機器内設定（スイッチについて）	6
概 要	4	ブロック&レベルダイヤグラム	7
特 長	4	外観寸法図	7
使用上のご注意	4	仕 様	8
		付属品	8
各部の名称とはたらき			
前 面	5		
後 面	6		

このたびは、TOA ステレオミキサーお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。



禁止

指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたりしないでください。
また、コードの上に重いものをのせないでください。
火災・感電の原因となります。



禁止

屋外に設置しない

本機は、屋内専用品です。
屋外に設置すると、部品の劣化により、機器が落下して、けがの原因となります。
また、雨などがかかると、感電の原因となります。



禁止

万一、異常が起きたら

次の場合、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（心線の露出、断線など）
- 音が出ないとき



電源プラグ
を抜け

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。
内部を開けての作業は、専門業者にご依頼ください。



分解禁止

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



禁止

内部に異物を入れない

本機の通風口などから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。



禁止

注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容
および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。



禁 止

電源コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。



禁 止

移動させるときは電源プラグを抜く

差し込んだまま移動させるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグ
を抜け

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。



禁 止

ラックに取り付けるときの注意

次のことを必ずお守りください。

守らないと、火災・けがの原因となることがあります。

- ラックは安定したところに据え付け、アンカーボルトなどで転倒・移動防止の処置を行うこと。
- 電源コードをコンセントに接続するときは、コンセントの許容電流を超えないこと。
- 本機に付属のラック取付ねじは、当社のラック専用です。他のラックには使用しないでください。



強 制

電源プラグやコンセント部の掃除をする

電源プラグを差ししてあるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。
また、電源プラグは根元まで差し込んでください。



強 制

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
守らないと、感電・火災の原因となることがあります。



電源プラグ
を抜け

概 要

M-243 は2モノラル入力、4ステレオ入力、1ステレオ出力、2モノラル出力のステレオミキサーです。
EIA規格に適合するラックに取り付けることができる1Uサイズ*のユニットです。

* 1Uサイズ＝44.5 mm（基準サイズ）

特 長

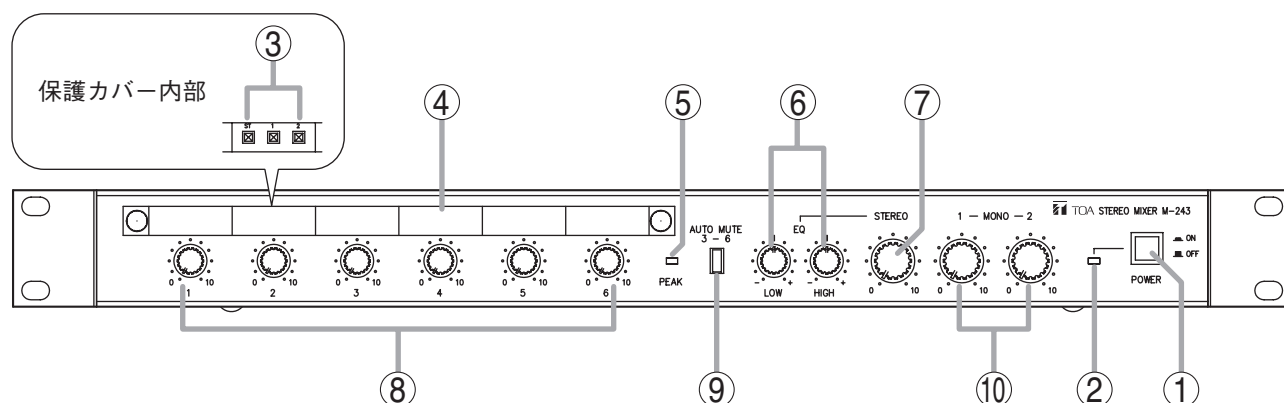
- 入力は2モノラル入力、4ステレオ入力、出力は1ステレオ出力、2モノラル出力です。各入力信号は3系統の出力にそれぞれアサインすることができます。
- ステレオ出力、2モノラル出力各系統に予備入力を持っています。
- モノラル入力はレベルによってマイク入力、ライン入力を選択でき、リミッターを内蔵していますので、過大入力にも信号が歪みにくくなっています。また、機器内部の切換スイッチによってハイパスフィルター（HPF）の挿入が可能で、マイク入力にはPAD（20 dB）も挿入できます。
- 信号のクリップ防止に、ピークインジケータを装備しています。
- モノラル入力の信号を検知して、ステレオ出力の信号をミュートする AUTO MUTE 機能を持っています（ON/OFF スイッチ付き）。
- ステレオ出力の系統には録音出力、音質調節イコライザー（HIGH、LOW）を装備しています。
- 2系統のモノラル出力は、それぞれ機器内部の切換スイッチにより、ステレオ出力系統のサム出力としても使用できます。
- 各入力のアサイン設定を保護する保護カバーは、書き込み板として利用できます。
- 色の異なったつまみを付属していますので、目的に応じて取り換えることにより機器の操作性が向上します。

使用上のご注意

付属の電源コードは、本機専用品です。
本機以外の機器に使用しないでください。

各部の名称とはたらき

[前面]



1. 電源スイッチ [POWER]

押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れます。

2. 電源表示灯

電源を入れると点灯します。

3. アサインスイッチ [ST、1、2]

各チャンネルの入力レベル調節つまみ (8) で調節された後の信号の送り出し先を選択するスイッチです。押し込むと送り出されます。

ST : STEREO 出力

1 : MONO 1 出力

2 : MONO 2 出力

4. 保護カバー

アサインスイッチ (3) の設定位置を保護するためのカバーです。書き込み板としても利用できます。

5. ピークインジケータ [PEAK]

機器内の信号がクリップするレベルの手前 3 dB になると点灯します。なるべく点灯しないよう各入力レベル調節つまみを調節してください。

6. 音質調節用つまみ [EQ : LOW、HIGH]

ステレオ出力の信号の音質を調節するためのつまみです。

LOW : 低音域調節用 (20 Hz、± 15 dB シェルビング)

HIGH : 高音域調節用 (20 kHz、± 15 dB シェルビング)

7. ステレオ出力レベル調節つまみ [STEREO]

ステレオ出力のレベルを調節するためのつまみです。

8. 入力レベル調節つまみ [1～6]

各チャンネルの入力レベルを調節するためのつまみです。

1、2 チャンネルはモノラル入力、3～6 はステレオ入力です。

9. ミュートスイッチ [AUTO MUTE]

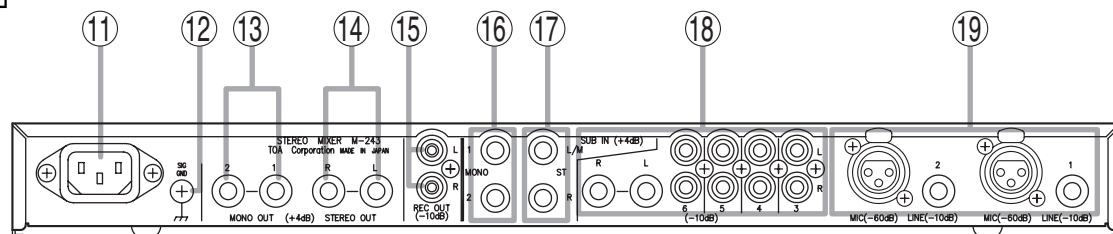
押し込むとミュート機能が働きます。(インジケータ点灯)

* ステレオ出力系統のみ働く機能で、チャンネル 1、2 から入力された信号を検知してチャンネル 3～6 の信号を減衰させます。(モノラル出力信号には機能しません。)

10. モノラル出力レベル調節つまみ [MONO1、2]

モノラル出力のレベルを調節するためのつまみです。

[後面]



11. AC インレット

付属の AC 電源コードを接続し、指定の電源電圧のコンセントに差し込んでください。

12. 機能アース端子 [SIG GND]

本機に外部機器を接続してノイズが多いときは、この端子と外部機器の機能アース端子を接続してください。

ノイズが少なくなることがあります。

※ 安全アースではありません。

13. モノラル出力端子 [MONO OUT 1、2]

モノラル出力の端子です。機器内部の設定スイッチによってステレオ出力系統のサム出力としても働きます。

(「次項「機器内設定スイッチについて」)

14. ステレオ出力端子 [STEREO OUT L、R]

ステレオ出力の端子です。

15. 録音出力端子 [REC OUT L、R]

ステレオ出力系統の録音出力端子で、ステレオ出力バスの信号が出力されます。

16. モノラル予備入力端子 [SUB IN MONO 1、2]

モノラル出力 1 および 2 系統の予備入力端子で各モノラル出力バスに入力されます。

17. ステレオ予備入力端子 [SUB IN STEREO L/M、R]

ステレオ出力系統の予備入力端子で、ステレオ出力バスに入力されます。L 側のみの接続で L と R の両方に入力されます。

18. ステレオ入力端子 (3～6) [L、R]

ステレオ入力の端子です。

チャンネル 6 のみホーンジャックとピンジャックが並列に装備されています。

19. モノラル入力端子 (1、2) [MIC、LINE]

モノラル入力の端子です。

MIC、LINE どちらかを選択して接続してください。両方接続した場合 LINE 入力側が優先して入力されます。

機器内設定スイッチについて (サービスマン用)



警告

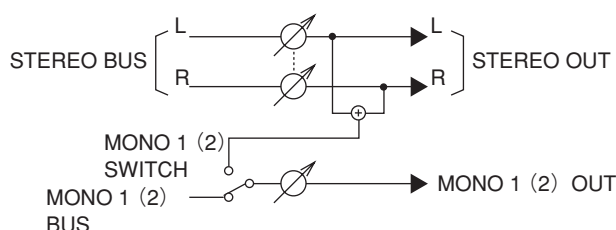
ここに記載の作業は専門業者にご依頼ください。

専門業者以外の方がケースを開いたり、改造したりすると火災・感電の原因となります。

本機は機器内部のスイッチの設定を変更することにより以下のことができます。

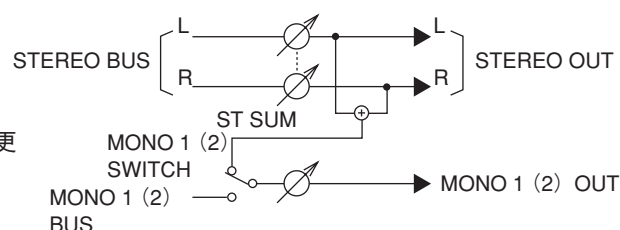
- (1) 「PAD」スイッチ : モノラル入力 (マイク入力) に PAD (20 dB) を挿入する。[→ IN]
- (2) 「HPF」スイッチ : モノラル入力にハイパスフィルター (300 Hz、-6 dB/oct) を挿入する。[→ IN]
- (3) 「GND」スイッチ : 本機と他の機器との接続状態によってはアースのループを形成することで雑音 (ハム音) が生じることがありますが、「LIFT」側にするすることでアースのループを切ることができます。[→ LIFT]
- (4) 「MONO 1」、「MONO 2」スイッチ : 各モノラル出力端子をステレオ出力系統のサム出力端子に変更 [→ ST SUM]

初期設定

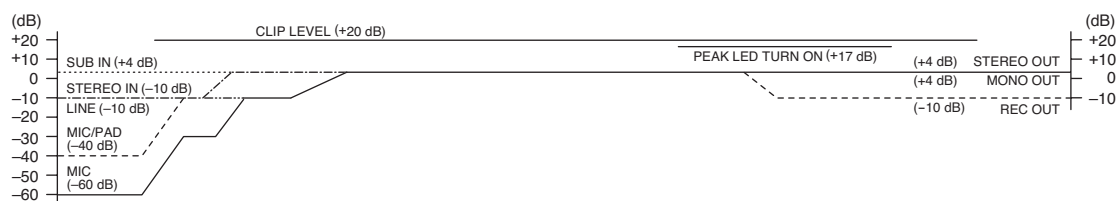
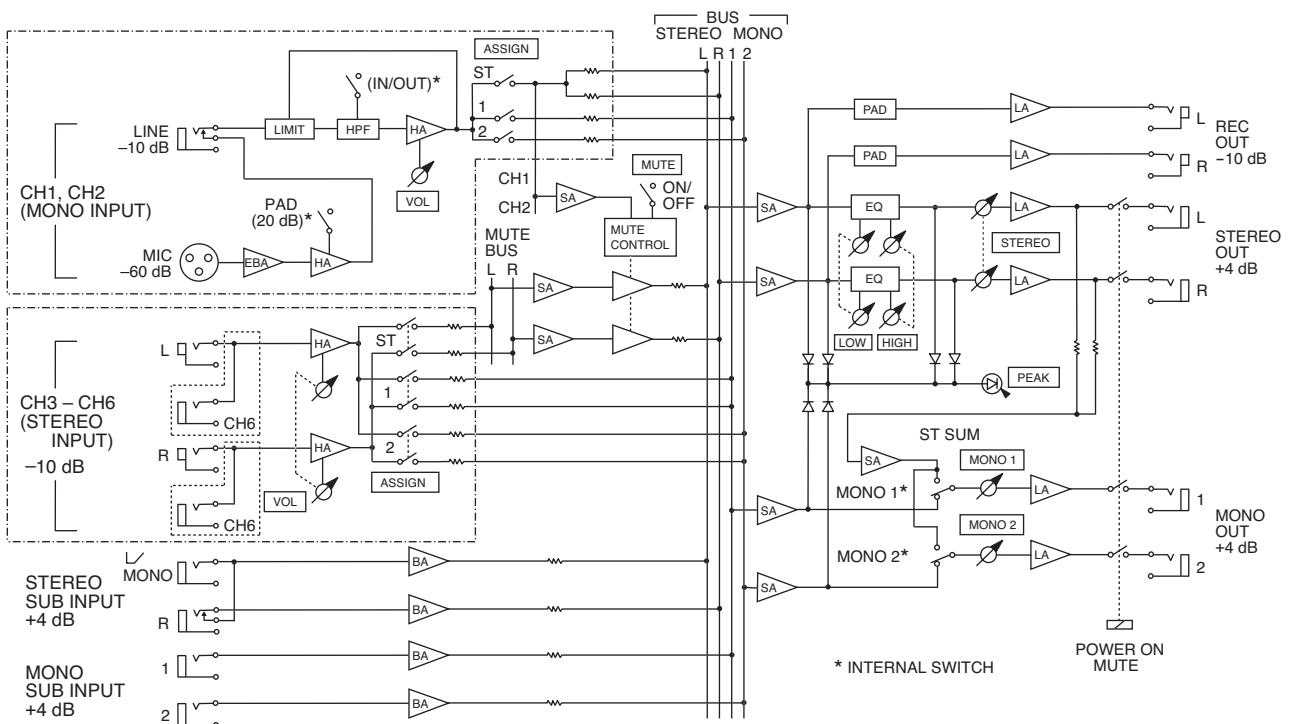


設定変更

変更後

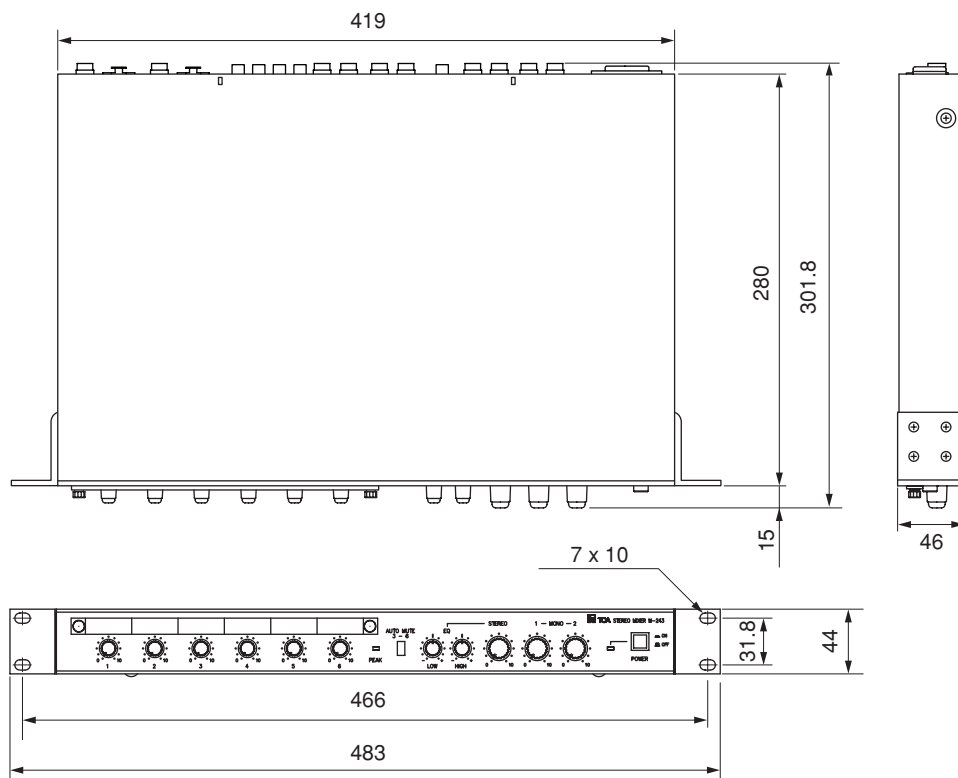


ブロック & レベルダイアグラム



外觀寸法図

單位：mm



仕 様

電 源	AC100 V、50/60 Hz
消 費 電 力	10 W
入 力	モノラル入力 (CH1 ～ 2) : LINE/MIC 選択可 LINE : -10 dB *、10 k Ω、不平衡、ホーンジャック (2P) MIC : -60 dB *、1 k Ω、平衡、XLR-3-31 相当品 (MIC は 20 dB の PAD 挿入可) モノラルサブ入力 (1、2) : +4 dB *、50 k Ω、不平衡、ホーンジャック (2P) ステレオ入力 (CH3 ～ 6) : -10 dB *、10 k Ω、不平衡、RCA ピンジャック (CH6 はホーンジャック端子もあり) ステレオサブ入力 (L、R) : +4 dB *、50 k Ω、不平衡、ホーンジャック (2P) (R 入力オープンの場合 : L 入力 → L、R 出力)
出 力	ステレオ出力 (L、R) : +4 dB *、1 k Ω、不平衡、ホーンジャック (2P) モノラル出力 (1、2) : +4 dB *、1 k Ω、不平衡、ホーンジャック (2P) 録音出力 (L、R) : -10 dB *、1 k Ω、不平衡、RCA ピンジャック
周 波 数 特 性	20 Hz ～ 20 kHz、+1 dB、-2 dB
歪 率	0.01%以下 (1 kHz、定格入出力)
雑音レベル (JIS-A)	全音量調節器最小 : ステレオ出力 (L、R) -105 dB * 以下 モノラル出力 (1、2) -98 dB * 以下 ステレオ、モノラル (1、2) 音量調節器最大 : ステレオ出力 (L、R) -94 dB * 以下 モノラル出力 (1、2) -95 dB * 以下
仕 上 げ	パネル : アルミ、黒 (マンセル N1.0 近似色)、アルマイト染色 ケース : プレコート鋼板、黒 (マンセル N1.0 近似色)
寸 法	483 (幅) × 46 (高さ) × 301.8 (奥行) mm
質 量	3.8 kg (本体のみ)

* 0 dB = 0.775 V

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

ラック取付ねじ 5 × 20	4
ゴム足	4
つまみ (青小)	2
つまみ (赤小)	2
つまみ (青大)	1
つまみ (赤大)	1
電源コード (2 m)	1

TOA お客様相談センター	フリーダイヤル (固定電話専用) 0120-108-117	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。
商品の内容や組み合わせ、操作方法についてのお問い合わせにお応えします。	ナビダイヤル 0570-064-475 (有料)	
受付時間 9 : 00 ～ 17 : 00 (土日、祝日除く)	FAX 0570-017-108 (有料) ※ PHS、IP 電話からはつながりません。	

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ <https://www.toa.co.jp/>

TOA 株式会社

133-02-00797-00